

決済動向

— 平成10年2月 —

平成10年4月10日
信用機構室

1. 日本銀行における決済関連計数

2月の日銀当座預金受払（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースでは3.9万件（前年比+17.6%）、金額ベースでは336.5兆円（前年比+4.5%）となった。金額の内訳をみると、当座預金振替等は313.3兆円（前年比+3.7%）、民間の集中決済制度にかかる資金決済は13.7兆円（前年比-0.7%）となった。

2月の国債の決済件数・金額をみると、登録国債の移転登録（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで10.0万件（前年比+17.9%）、金額ベースで359.2兆円（前年比+55.2%）となった。また、日本銀行における振込国債の口座振替（片道ベース、月中合計）は、件数ベースで7.0万件（前年比+70.0%）、金額ベースで344.6兆円（前年比+63.3%）となった。

2月の国庫金取扱高（受払合計、1営業日平均）は、件数ベースで157.8万件（前年比+6.1%）、金額ベースで6.4兆円（前年比-3.8%）となった。

2月の日本銀行における銀行券受払高（月中合計）は受入高6.2兆円（前年比+1.0%）、支払高6.8兆円（前年比-1.3%）となった。

2. 民間決済システム関連計数

民間決済システムにおける取扱件数・金額をみると、2月の手形交換高（東京手形交換所、片道ベース、1営業日平均）は、枚数ベースでは38.6万枚（前年比-8.7%）、金額ベースでは

4.0兆円（前年比-17.6%）となった。

2月の全銀システム取扱高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは442.1万件（前年比+3.8%）、金額ベースでは8.9兆円（前年比+0.8%）となった。

2月の外為円決済交換高（片道ベース、1営業日平均）は、件数ベースでは4.5万件（前年比+6.2%）、金額ベースでは40.5兆円（前年比+1.1%）となった。

3. その他

2月の東京金融先物市場の取引数量（円短期金利先物、片道ベース、1営業日平均）は10.6万契約（前年比+72.3%）、月末の建玉数量は187.2万契約（前年比+10.7%）となった。

2月のSWIFT総送信件数（本邦分、月中合計）は、233.5万件（前年比+2.1%）となった。